

バチルス・サブチリス由来のフルクトシルトランスフェラーゼ **68A**、組換え品

Cat. No. NATE-1384

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 レバンスクラース (EC 2.4.1.10) は、次の化学反応を触媒する酵素です: スクロース + (2,6-ペーター-D-フルクトシル) n → グルコース + (2,6-ペーター-D-フルクトシル) $n+1$ 。したがって、この酵素の二つの基質はスクロースと(2,6-ペーター-D-フルクトシル) n であり、二つの生成物はグルコースと(2,6-ペーター-D-フルクトシル) $n+1$ です。この酵素はグリコシルトランスフェラーゼのファミリーに属し、特にヘキソシルトランスフェラーゼに分類されます。

別名 レバンスクラース; EC 2.4.1.10; スクロース:2,6-ペーター-D-フルクトタン 6-ペーター-D-フルクトシル転移酵素; スクロース 6-フルクトシル転移酵素; ペーター-2,6-フルクトシル転移酵素; ペーター-2,6-フルクトタン:D-グルコース 1-フルクトシル転移酵素

製品情報

種	バチルス・サブチリス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepes/バッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 2.4.1.10
CAS登録番号	9030-17-5
分子量	52.0 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
濃度	1 mg/mL
最適pH	6
最適温度	37 °C
特異性	スクロース 6-フルクトシルトランスフェラーゼ

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。